

- 1 [解答] (1) ① 四角柱 ② 三角柱 ③ 円柱 ④ 四角錐 ⑤ 五角錐 ⑥ 円錐  
 (2) ① 四角形 ② 三角形 ③ 円 ④ 四角形 ⑤ 五角形 ⑥ 円  
 (3) 三角形 (4) 正六角錐

- (1) ① 四角柱 ② 三角柱 ③ 円柱 ④ 四角錐 ⑤ 五角錐 ⑥ 円錐  
 (2) ① 四角形 ② 三角形 ③ 円 ④ 四角形 ⑤ 五角形 ⑥ 円  
 (3) ⑤の立体の側面の形は 三角形  
 (4) 正六角錐

- 2 [解答] ③, ④  
 ③, ④

[注意] ①は、3点A, B, Cが同じ直線上にある場合があるから、平面がただ1つに決まるとは限らない。

- 3 [解答] (1) 垂直である (2) 平行である (3) ねじれの位置にある  
 (4) 平行である

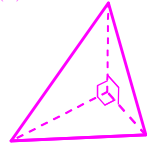
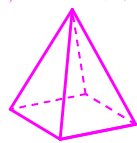
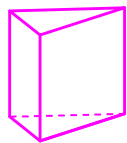
- (1) 垂直である  
 (2) 平行である  
 (3) ねじれの位置にある  
 (4) 平行である

- 4 [解答] (1) 直線AD, BE (2) 直線AD, CF (3) 直線BE, DE, EF

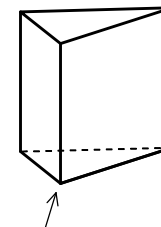
- (1) 面ADEBは長方形であるから、直線ABと垂直に交わる直線は直線AD, BE  
 (2) 面ADEB, BEFCは長方形であるから、直線BEと平行な直線は直線AD, CF  
 (3) 直線ACとねじれの位置にある直線は、直線ACと同じ平面上にない直線であるから

直線BE, DE, EF

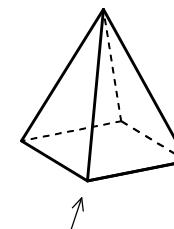
- 5 [解答] [図] (1) 三角柱 (2) 正四角錐 (3) 三角錐



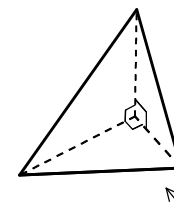
- (1) 正面から見ると長方形、真上から見ると三角形であるから、三角柱である。  
 よって、見取図は右のようになる。  
 なお、立面図は矢印の方向から見たものである。



- (2) 正面から見ると二等辺三角形、真上から見ると正方形であるから、正四角錐である。  
 よって、見取図は右のようになる。  
 なお、立面図は矢印の方向から見たものである。



- (3) 正面から見ても、真上から見ても直角三角形であるから、三角錐である。  
 よって、見取図は右のようになる。  
 なお、立面図は矢印の方向から見たものである。



6 解答 (1) 点 D (2) 辺 ED (3) 面ア, イ, エ

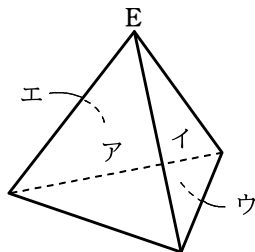
(1) 展開図を組み立てたとき, 辺 BC と辺 DC が重なるから, 点 B に重なる点は  
点 D

(2) 展開図を組み立てたとき, 点 A と点 E が重なり, 点 B と点 D が重なるから,  
辺 AB に重なる辺は

辺 ED

(3) 展開図を組み立てたとき, 右の図のようになるから,  
点 E に集まる面は

面ア, イ, エ



7 解答 (1)  $70\pi \text{ cm}^2$  (2)  $200^\circ$

(1) 底面積は

$$\pi \times 5^2 = 25\pi (\text{cm}^2)$$

側面となるおうぎ形の半径は, 円錐の母線の長さに等しく  $9 \text{ cm}$

また, おうぎ形の弧の長さは, 底面の円周の長さに等しいから

$$2\pi \times 5 = 10\pi (\text{cm})$$

よって, 側面積は

$$\frac{1}{2} \times 10\pi \times 9 = 45\pi (\text{cm}^2)$$

したがって, 表面積は

$$25\pi + 45\pi = 70\pi (\text{cm}^2)$$

(2) 側面となるおうぎ形の弧の長さは  $10\pi \text{ cm}$

半径  $9 \text{ cm}$  の円の周の長さは  $2\pi \times 9 = 18\pi (\text{cm})$

よって, おうぎ形の中心角の大きさを  $x^\circ$  とすると

$$18\pi \times \frac{x}{360} = 10\pi$$

$$\frac{x}{360} = \frac{5}{9} \text{ であるから } x = 200$$

したがって, 求める中心角の大きさは  $200^\circ$

8 解答 (1)  $168 \text{ cm}^3$  (2)  $225 \text{ cm}^3$  (3)  $154 \text{ cm}^3$  (4)  $\frac{200}{3} \text{ cm}^3$  (5)  $36 \text{ cm}^3$

(6)  $200 \text{ cm}^3$

(1) 底面が, 2 辺の長さが  $6 \text{ cm}$  と  $7 \text{ cm}$  の長方形で, 高さが  $4 \text{ cm}$  の四角柱であるから,  
その体積は

$$6 \times 7 \times 4 = 168 (\text{cm}^3)$$

(2) 底面が, 底辺  $10 \text{ cm}$ , 高さ  $5 \text{ cm}$  の三角形で, 高さが  $9 \text{ cm}$  の三角柱であるから, その体積は

$$\left(\frac{1}{2} \times 10 \times 5\right) \times 9 = 225 (\text{cm}^3)$$

(3) 底面が, 上底  $3 \text{ cm}$ , 下底  $8 \text{ cm}$ , 高さ  $4 \text{ cm}$  の台形で, 高さが  $7 \text{ cm}$  の四角柱であるから, その体積は

$$\left\{\frac{1}{2} \times (3 + 8) \times 4\right\} \times 7 = 154 (\text{cm}^3)$$

(4) 底面が, 1 辺  $5 \text{ cm}$  の正方形で, 高さが  $8 \text{ cm}$  の正四角錐であるから, その体積は

$$\frac{1}{3} \times 5^2 \times 8 = \frac{200}{3} (\text{cm}^3)$$

(5) 底面が, 等しい辺の長さが  $6 \text{ cm}$  の直角二等辺三角形で, 高さが  $6 \text{ cm}$  の三角錐であるから, その体積は

$$\frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 6^2\right) \times 6 = 36 (\text{cm}^3)$$

(6) 底面を 2 つの三角形に分けて考えると, 求める体積は

$$\frac{1}{3} \times \left(\frac{1}{2} \times 12 \times 6 + \frac{1}{2} \times 12 \times 4\right) \times 10 = 200 (\text{cm}^3)$$

9 [解答] (1) 表面積は  $144\pi \text{ cm}^2$ , 体積は  $288\pi \text{ cm}^3$

(2) 表面積は  $\pi \text{ cm}^2$ , 体積は  $\frac{1}{6}\pi \text{ cm}^3$

(3) 表面積は  $16\pi \text{ cm}^2$ , 体積は  $\frac{32}{3}\pi \text{ cm}^3$

(4) 表面積は  $9\pi \text{ cm}^2$ , 体積は  $\frac{9}{2}\pi \text{ cm}^3$

(1) 球の表面積は  $4\pi \times 6^2 = 144\pi (\text{cm}^2)$

球の体積は  $\frac{4}{3}\pi \times 6^3 = 288\pi (\text{cm}^3)$

(2) 球の表面積は  $4\pi \times \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \pi (\text{cm}^2)$

球の体積は  $\frac{4}{3}\pi \times \left(\frac{1}{2}\right)^3 = \frac{1}{6}\pi (\text{cm}^3)$

(3) 球の半径は  $2 \text{ cm}$  であるから,

球の表面積は  $4\pi \times 2^2 = 16\pi (\text{cm}^2)$

球の体積は  $\frac{4}{3}\pi \times 2^3 = \frac{32}{3}\pi (\text{cm}^3)$

(4) 球の半径は  $\frac{3}{2} \text{ cm}$  であるから,

球の表面積は  $4\pi \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = 9\pi (\text{cm}^2)$

球の体積は  $\frac{4}{3}\pi \times \left(\frac{3}{2}\right)^3 = \frac{9}{2}\pi (\text{cm}^3)$

10 [解答] (1)  $18\pi \text{ cm}^3$  (2)  $\frac{80}{3}\pi \text{ cm}^3$

(1) できる立体は, 半径が  $3 \text{ cm}$  の半球である。

よって, 求める体積は

$$\left(\frac{4}{3}\pi \times 3^3\right) \times \frac{1}{2} = 18\pi (\text{cm}^3)$$

(2) できる立体は, 底面が半径  $4 \text{ cm}$  の円, 高さが  $5 \text{ cm}$  の円錐である。

よって, 求める体積は

$$\frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 5 = \frac{80}{3}\pi (\text{cm}^3)$$

11 [解答]  $100\pi \text{ cm}^3$

A から辺 DC に垂線 AH をひく。

このとき, 台形を 1 回転させてできる立体は, 長方形 ABCH を 1 回転させてできる円柱と,  $\triangle ADH$  を 1 回転させてできる円錐を組み合わせたものである。

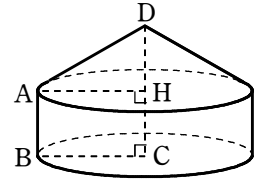
ここで  $AH = BC = 5 (\text{cm})$ ,

$HC = AB = 3 (\text{cm})$ ,

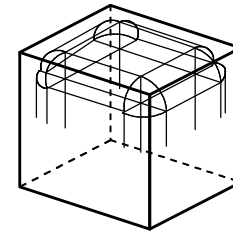
$DH = 6 - 3 = 3 (\text{cm})$

であるから, 求める体積は

$$\pi \times 5^2 \times 3 + \frac{1}{3} \times \pi \times 5^2 \times 3 = 100\pi (\text{cm}^3)$$



12 [解答]  $\left(\frac{31}{3}\pi + 81\right) \text{ cm}^3$



立方体の内部で球が動き回ることができる部分は, 次の 4 種類の立体に分割できる。

① 半径  $1 \text{ cm}$  の球を 8 分割したもの

② 半径  $1 \text{ cm}$ , 中心角  $90^\circ$  のおうぎ形を底面とする, 高さ  $3 \text{ cm}$  の柱体

③ 1 辺が  $3 \text{ cm}$  の正方形を底面とする, 高さ  $1 \text{ cm}$  の直方体

④ 1 辺が  $3 \text{ cm}$  の立方体

① が 8 個, ② が 12 個, ③ が 6 個, ④ が 1 個

あるから, 求める体積は

$$\begin{aligned} & \frac{4}{3}\pi \times 1^3 \times \frac{1}{8} \times 8 + \pi \times 1^2 \times \frac{90}{360} \times 3 \times 12 + 3^2 \times 1 \times 6 + 3^3 \\ & = \frac{31}{3}\pi + 81 (\text{cm}^3) \end{aligned}$$